記事
Toshihiko Minamoto · 2022年7月14日 2m read

Open Exchange

相互運用性の例: DICOM 本番環境とシミュレーター

開発者の皆さん、こんにちは！ DICOM 統合を実装したことはありますか？
おそらく例やシミュレーターを探したことはあるかもしれません。
この記事では、有用な例を紹介したいと思います。

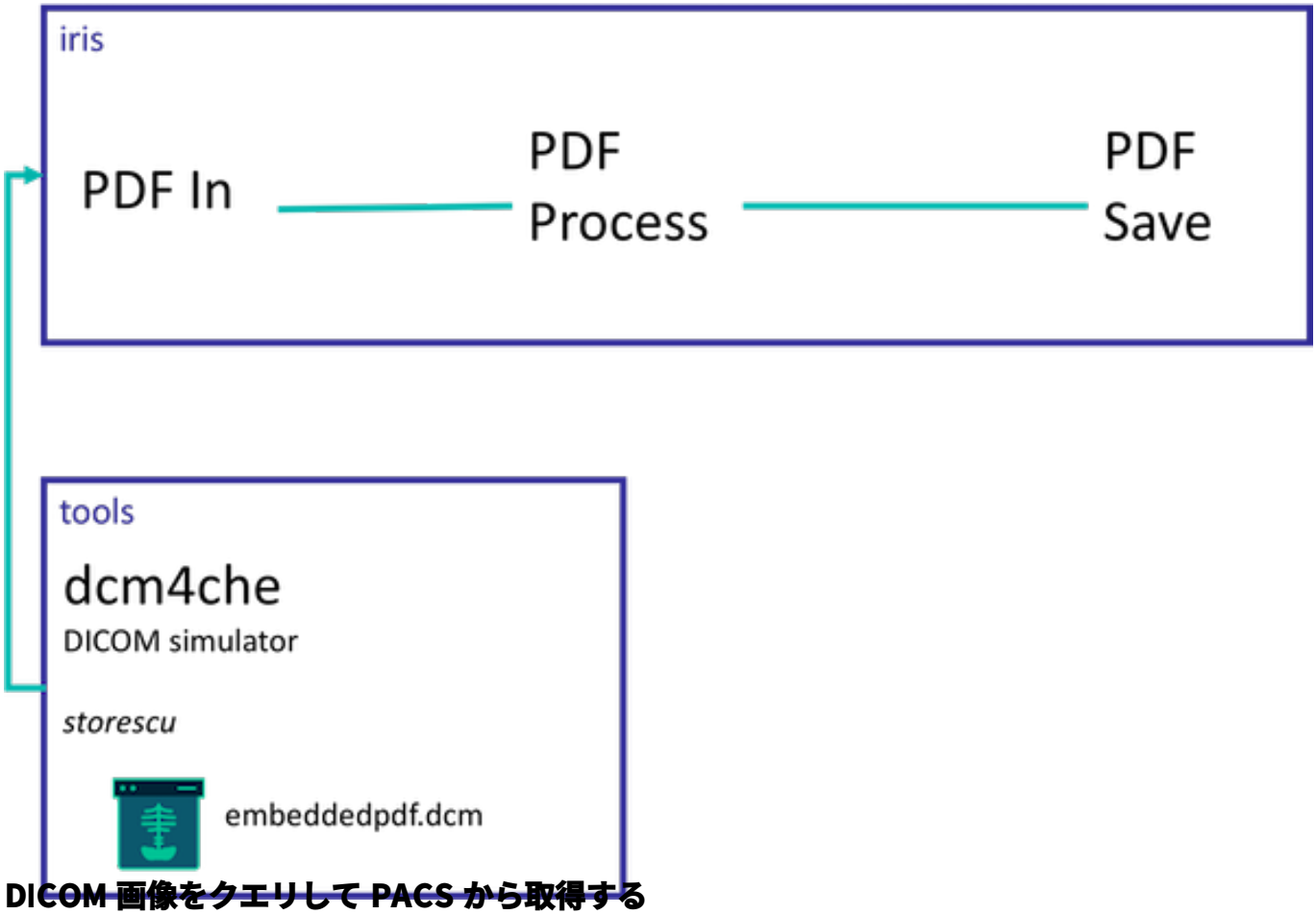
DICOM はヘルスケアの分野で画像診断に広く使用されているメッセージ規格です。DICOM 規格は、*IRIS For Health* と *Health Connect*
の両方を使用して、相互
運用性の本番環境で使用することができます。これについては、ドキュメントをご覧ください。

多くの場合、DICOM 統合を開発する際に外部システム（PACS など）をシミュレーターで実行すると非常に便利です。実際のシステムに接続する前に、実装したいフローを完全にテストすることができます。

IRIS For Health と dcm4che というシミュレーターを使った DICOM 統合の例があります。

この例では、2 つのシナリオが実装されています。

埋め込み PDF で DICOM メッセージを受信する



DICOM 画像をクエリして PACS から取得する

クエリフロー:

取得フロー:

さまざまな貢献をぜひお待ちしています :)

#相互運用性 #InterSystems IRIS for Health
InterSystems Open Exchangeで関連アプリケーションを確認してください

ソースURL:
https://jp.community.intersystems.com/post/%E7%9B%B8%E4%BA%92%E9%81%8B%E7%94%A8%E6%80%A7%E3%81%AE%E4%BE%8B-dicom-%E6%9C%AC%E7%95%AA%E7%92%B0%E5%A2%83%E3%81%A8%E3%82%B7%E3%83%9F%E3%83%A5%E3%83%AC%E3%83%BC%E3%82%BF%E3%83%BC